

令和4年太宰府市議会第2回（6月）定例会 議事日程

《 第 3 日 》

令和4年6月21日（火）午前10時開議

| | | |
|------|-------------------------------|-------------------------|
| 日程第1 | 再 開 宣 告 一 般 質 問 散 会 宣 告 | （下記、一般質問者及び質問項目一覧表のとおり） |
|------|-------------------------------|-------------------------|

記

一 般 質 問 者 及 び 質 問 項 目 一 覧 表

| 順位 | 質 問 者 【議席番号】 | 質 問 項 目 |
|----|-----------------|--|
| 1 | 原田 久美子 【12】 | <p>1 災害復旧について 平成29年の九州北部豪雨で被災した朝倉市は出水期に備え復旧工事の進み具合や安全を確認する被災箇所の一斉点検を行っている。太宰府市では、のり面崩壊が起きた太宰府高校の青いシートはそのままになっている。復旧事業による防止策は出来ているのか。そのことについて県とどのように協議をしているのか伺う。</p> <p>2 道路整備の進捗について 平成30年6月の一般質問において筑陽学園正面玄関前道路に一時停止の標識設置の要望を行った。前向きに検討するとの答弁をいただいたが、その後4年経つ。進捗状況を伺う。</p> |
| 2 | 長谷川 公成 【16】 | <p>1 団地内の道路整備について (1) 団地内を車両が抜け道として利用されている。速度標識がないため速度超過の車があり歩行者の安全が守られていない。標識や路面塗装等により減速を促す手立てができないか伺う。 (2) ガス、水道管等の工事で道路舗装がでこぼこになり、つまずくなどして骨折等のケガが起きている。このような事故が起こらないよう道路舗装工事を行うべきと考えるが見解を伺う。 (3) ベビーカーがスムーズに通れる歩道整備が必要だと考えるが見解を伺う。</p> |
| 3 | 神 武 綾 【13】 | <p>1 指定管理者制度について 令和4年度、指定管理期間が終了する事業について、令和5年度以降の見通しについて伺う。 (1) 募集方式の協議の進捗について (2) 指定管理者の事業報告書・自己評価等の分析・評価について</p> <p>2 自治基本条例について 市民を主体とした自治の推進、市民福祉の向上を図ることを目的としたこの条例が市政運営において適切に運用されているのか認識を伺う。</p> |

| | | |
|---|----------------|---|
| 3 | 神 武 綾 【13】 | <p>3 ヤングケアラーについて 家族の世話や介護を担っている子どもたちが一定数いることが明らかになっている。 太宰府市における現状と課題を伺う。</p> <p>(1) 実態調査について (2) 支援体制について</p> |
| 4 | 徳 永 洋 介 【8】 | <p>1 本市の高齢者支援について 高齢者支援の現状と課題について3点伺う。</p> <p>(1) 高齢者の行政手続きについて (2) 5年間の地域包括支援センター相談件数 (3) 葬儀後の行政手続きについて</p> <p>2 住居表示について 本市における住居表示の現状と課題について伺う。</p> |
| 5 | タコスキッド 【1】 | <p>1 中学校完全給食について (1) 太宰府市立学校給食改善研究委員会について 中学校完全給食は、同委員会に方式や内容、時期など考えていただくとのことであったが、それを踏まえた上でメンバーを構成されたのか伺う。</p> <p>2 小・中学校におけるアレルギーや病気の対応について 小・中学校におけるアレルギーや病気の対応について2点伺う。</p> <p>(1) 診断書の提出が義務となっているアレルギーや病気にはどのようなものがあるか。 (2) 診断書にかかる経費が、家庭の負担になっている現状を把握されているか。</p> <p>3 市街化調整区域について 市街化調整区域について2点伺う。</p> <p>(1) 現在の市街化調整区域が企業の事業拡大や新規参入の妨げになっている。実態をどのように把握されているか。 (2) 2019年1月のインタビュー記事において用途緩和の必要性を市長自身が述べられているが、具体的な動きになる前に市民の声を聞く予定があるか。</p> |
| 6 | 木 村 彰 人 【7】 | <p>1 広く市民の声を集める広聴活動について 広聴活動の目的は、市民の多様な意見を集め、寄せられた意見を分析し、そこから抽出した市民の意思を市政に反映することである。広聴については、令和元年12月議会の一般質問で取り上げたテーマであるが、その後の改善及び取り組みに関して、3点伺う。</p> <p>(1) 広聴活動の最終的な目的である「市民の声を市政に反映する」部分の改善は図られたか。 (2) コロナ禍において機能の低下が懸念される、本市の広聴機能の課題について。</p> |

| | | |
|---|---------------|---|
| 6 | 木村 彰 人 【7】 | <p>(3) 市政モニター制度や相談窓口の開設など、広聴機能の充実に向けた新たな取り組みの予定と、それを推し進める意欲について。</p> <p>2 ウィズコロナ時代に本市が目指すべき観光のカタチについて 昨今の国内旅行者の増加傾向に加えて、入国制限の緩和と円安効果によるインバウンドの回復見込みから、本市を訪れる観光客数の増加が予想される。 そこで、コロナ前の状態への単なる原状回復を目指すのか、持続可能な観光など今までとは次元の異なる観光の新境地を目指すのか、基本的な考えと意欲について伺う。</p> |
| 7 | 森田 正 嗣 【4】 | <p>1 太宰府市体育複合施設新築工事の情報公開請求に関わる非公開処分の取消を求める訴訟事件判決（福岡地判令和4年3月30日）と情報開示について 太宰府市は、太宰府市体育複合施設新築工事の情報公開請求に関わる非公開処分の取消を求める訴訟事件において、第1審で敗訴し、不控訴の意思を表明されたところから、本判決は確定したと考える。 今後、判決の趣旨に従って、原告の情報開示請求に対応されることになるかと考える。この先、別事件において同趣旨の見積価格開示請求がなされた場合どのような対応をなされるのか、情報開示基準について伺う。</p> <p>2 太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略と太宰府市自治基本条例について 太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略は太宰府市の行政執行の一環ととらえられるが、策定手続きに際し住民の意見を採用する機会がどの程度与えられたのか不明である。見解を伺う。</p> |